

武者小路

むしゃこうじさねあつ

# 実篤とロダン



日本の作家と、世界的に有名な彫刻家との関わりって!?



実篤 (当時)

## 1 憧れのロダンに、手紙を送る!

1910(明治43)年、実篤と仲間たちは、雑誌「白樺」を創刊!大ファンだったロダンの誕生日に特集号を出そうと計画。パリのロダンに「誕生日を教えて」とみんなで手紙を出す。



「白樺」ロダン号  
1910(明治43)年11月号

ロダンから贈られた彫刻たち

ある小さき彫

ロダン夫人の胸像

巴厘ゴロツキの首

「白樺」1912年(明治45)年2月号より現在は大原美術館所蔵



オーギュスト・ロダン  
1840-1917

フランスの彫刻家。  
「考える人」「地獄の門」などで知られる。

## 2 ロダンから返事が来る!

「日本の浮世絵を送ってくれたら自分のデッサンと交換しよう」

サイン入りの肖像写真もくれる。  
実篤たちはお金を出し合って集めた30枚の浮世絵を送る。



ロダン

## 3 ロダンからの思いがけないプレゼント!?

ロダンは浮世絵に大喜び。デッサンのはずが、なんと彫刻を3点も贈ってくれる!  
これが初めて日本に来たロダン作品と言われている。



実篤と仲間たちは大興奮!  
盗まれないように外食の時も持ち歩いた。  
彫刻を見に、知らない人もたくさん家に来た!